



学校教育目標【自主】【寛容】【挑戦】

重点目標「目標の実現に向けて、自ら努力する生徒」

原町三中だより

南相馬市立原町第三中学校
学校だより 第11号

令和5年9月15日(金)発行
発行者 校長 和田節子

夏の思い出

9月6日発行の「第3学年だより(第20号)」に掲載されていた生徒達の夏の思い出を興味深く読みました。

- 学校がある日と変わらない時間に寝て起きた。
- 時間を普段より長めに設定して学習に取り組んだ。
- 6時間ちゃんと勉強した。
- 時間を決めて行動した。
- 夜、寝る時刻を守った。
- 規則正しい生活をした。
- 早起きを心がけた。
- 時間を計りながら勉強した。
- スマホを封印箱に入れてスマホを見なかった。

1学期の終業式で、「学校の日課表通りに生活すると1日6時間の勉強は可能」という話をしましたが、実際に多くの生徒がそれを実行しようとしていたことを知り、感動しました。時間の使い方についての意識が高まり、生活習慣を崩さずに一夏を過ごすことができたことをうれしく思います。

100歳を過ぎても現役の医師を貫かれた聖路加国際病院の名誉院長 日野原重明先生は、講演の中で、

「命とは、君たちが持っている時間。」

時間の使い方が、命の使い方。」

とおっしゃっていました。

一日24時間は、誰に対しても平等に与えられている時間です。それをどう使うかが大切なのだと思います。

明日からの3連休を生徒の皆さんはどう使いますか？

